



よく新聞読む子 正答率より高く

2017年度全国学力テストの児童生徒を対象にしたアンケートを基に、新聞を読む頻度とテストの正答率との関係を文部科学省が分析したところ、頻度が高い子どもの方が平均正答率は高いとの結果が出た。一方で、新聞を読む習慣のある子どもとの割合は減少傾向が続いている。

「新聞を読んでいますか」との質問に「ほぼ毎日」「週に1〜3回程度」「月に1〜3回程度」「ほとんど、または全く読まない」と四つの選択肢を用意し、それぞれを選んだ子どもの平均正答率を比較した。

もの正答率は、中学校国語Bで「週に1〜3回」をわずかに下回ったのを除けば、各教科で最も高い結果となった。頻度が上がるほど成績は上昇する傾向が見られ、「ほぼ毎日」とした子どもと「読まない」と答えた子どもとの結果を比べると、小学校算数Bで12.5%増など、各教科で差がついた。

ただ「ほぼ毎日」と答えた子どもは小学校で8.0%、中学校で5.5%といずれも16年度より1%程度減少。逆に「読まない」とした子どもは小学校が59.4%で昨年度より4.9%増え、中学校でも5.6%増えて69.1%だった。

(2017年8月29日河北新報朝刊)

(小学3年生/家庭学習)

問題

1 記事を読んで、数字を書きだしましょう。

① 年度全国学力テスト

「読まない」子の差は

小学校算数Bで

③ 「ほぼ毎日」読むと答えたのは

小学校で

中学校で

④ 「読まない」と答えたのは

小学校で

昨年度より

中学校で

昨年度より

2 あなたは「新聞を読んでいますか」

ほぼ毎日

週に1〜3回程度

月に1〜3回程度

ほとんど読まない

全く読まない